

領域プロジェクト名称	地域創生に向けたサプライチェーンの設計
担当教員	坂田一郎教授
プロジェクトの狙い	<p>現在、政府全体として「地域創生」が大きなテーマとなっている。本研究室で開拓した指標やデータサイエンスの手法は、そうした文脈で社会実装がなされつつある。本プロジェクトでは、データサイエンスの諸手法を学習しつつ、それらを適用して、地域的な企業間ネットワークの形成原理の解明や、新製品・事業を特定地域で発展させるための新たなネットワークの設計のための方法について検討する。</p> <p>また、プロジェクトを通じて、データサイエンス（数学、ネットワーク分析、最適化、機械学習等）の手法について、実践的な学習を行い、理解を深める。</p>
プロジェクトの内容	<p>研究室が保有する企業属性及び企業間取引の実ビッグデータ（12地域、数万件規模）を用いて、実際の企業間ネットワーク構造分析と地域間比較を行う。また、特定の新しい製品（例えば、ナノテクノロジーと植物材料の技術の融合による新複合材料の創出）を取り上げて、それを実現するための仮想的なネットワークの設計を行う。企業取引に詳しい帝国データバンク社や先端技術企業等へのヒアリング調査も実施する。</p>
プロジェクト開催場所	工学3号館オフィス（201号～203号室他）
プロジェクト計画	<p>週1～2回程度のミーティング（うち1回は定例曜日）をベースとして、研究を進めます。複数分野の専門教員（ウェブ・人工知能、経済学、イノベーション学、エネルギー）等の参加を得てチームで企画を練りつつ、学生が独自の提案・提言をしていくことを目指します。プロジェクト設計と基礎的技法の追加学習、データ解析、結果評価・考察の順でプロジェクトを進めます。</p>
ウェブサイト	<p>http://ipr-ctr.t.u-tokyo.ac.jp/sklab/member.html （技術経営戦略学専攻 坂田・森研究室）</p>